

東京 高井戸地区

イトーヨーカ堂VSオオゼキVSサミット 日配部門 惣菜部門

日配部門

「プライスラインを広げるヨーカ堂」、「高齢者市場を狙うオオゼキ」、「ローコストを貫くサミット」

プライスラインを広げて答えを客に問うイトーヨーカ堂の新店

1. レイアウトの特徴

①野菜、くだもの売場の近くに、カットフルーツ、和洋生菓子を配置した売場。

スーパーマーケットのレイアウトだと普通は、青果、くだもの側に和日配の水物を配置するが、この店は、「スイーツ」はスイーツでまとめているのが特徴。トップのエンドからチルド洋生菓子、和生菓子、フレッシュデザート、カットフルーツ、フルーツゼリー、フルーツヨーグルトを品揃えしている。

②「韓国料理コーナー」の新設。

中華コーナーの隣に、キムチコーナー、それに続き、トッポギ、参鶏湯、タコキムチなどの「韓国料理コーナー」を作っている。最近の韓国ブームから売場があって当然であろう。

③紙パック飲料とペットボトル飲料を同じ売場に陳列。

飲料は、紙パックもペットボトルもまとめて冷蔵ケースに陳列。包装形態別陳列ではなく、用途別陳列に切り替えている。

④酒、ワインとナチュラルチーズ、オリーブ

酒売場の近くに冷蔵ケースを設置して、チーズ類、オリーブ、つまみ類の販売を行っている。乳製品の中でも、バターやマーガリンと、チーズは料理用途が違うことを狙って、酒つまみの関連売場をわざわざ作っている。

2. 品揃え商品の特徴

「下限価格はおさえつつ、プライスラインを広げて答えをお客に問う」

88円のゆでうどんから980円の「うどんすきセット」、98円の生ちくわから2,000円の「さつま揚げ（箱入り）」、100円のPB冷凍食品から1029円の「ビーフシチュー」と下限価格の10倍以上の上限価格商品を品揃えしている。従来のスーパーマーケットでは考えられない品揃えの幅、深さである。

3. 感想

「デフレ、不景気だから高額商品は売れない」と思うには販売者側の勝手な判断かも知れない。「売場に品揃えされていなければ売れる物も売れない」それであれば、「品揃えして客に答えを聞いてみる」と判断して、テスト販売を試みているように思う。別に高級食品店を意識して売場を作ったのではないように思う。

980円の「うどんすきセット」がどれだけ定着するのか見守りたい。

高齢者市場を狙うオオゼキ

1. レイアウト

第2コーナー付近に和日配、それを過ぎた第3壁面に洋日配を配置。和日配の売場スペースの方が、洋日配に比べて圧倒的に広いのが特徴。

2. 品揃え

以前特集した、大田区の「ダイシン」を思わせるような、「高齢者」をターゲットにした品揃え。午後3時頃に店を視察したが、高齢者が80%程であった。和日配が広く、洋日配が狭い。チルドデザートの売場では、ダイシン同様に、ヨーグルトの売場は広いが、プリン、ゼリー、フレッシュデザートといったチルドデザートの品揃えは少ない。それに比べて、豆腐、漬けもの、練製品、チルド麺、佃煮、煮豆などの品揃えは多い。

都内では珍しく、ゆでうどんはケース最下段で大陳販売されていた。煮物用の焼くちくわも最下段に陳列、チルド麺はすいとん、ほうとうなどローカル色の強いものも品揃えされて高齢者需要に答える品揃えである。

3. 感想

日配品は「ハイ&ローの価格政策」である。とにかく、地域密着、高齢者市場、徒歩客に徹底して絞り込んでいる。日配品に限らず生鮮部門、ドライ部門、菓子の品揃え商品を見ても、昔懐かしいものが沢山品揃えされている。

ローコストオペレーション、ロープライスに徹するサミット

1. レイアウト

青果売場前に漬けもの売場、練製品は塩干売場の隣、第2コーナーを過ぎれば、要冷のアイランドケースが3台並び、1台は牛乳、飲料、卵、2台目はヨーグルトとペットボトル、3台目が和日配となっている。豆腐などの水物は客動線の一番最後に配置されている。

牛乳売場のすぐ隣に、卵売場があるのは客にとっては買いやすい売場だ。

2. 品揃え

標準化された品揃えで、価格は地域の下限を抑えてコモディティ商品の販売に徹している。こだわり商品や高価格帯の商品の品揃えは少ない。ヨーカ堂に対して何か対抗策を打ち出している感はない。

3. 感想

2時頃に訪問したが、開いているレジは2台で売場の従業員の数は少ない。

ヨーカ堂、オオゼキとは違い、「ローコスト、ロープライス」のスーパーマーケットの王道を進んでいる感がある。ヨーカ堂やオオゼキのように、品揃数やプライスラインを広げず、むしろ絞り込んで買いやすい売場を作っている。

各企業の最低価格比較

品目	イトーヨーカ堂	オオゼキ	サミット
豆腐	2 p 98 円	350 g 99 円	400 g 98 円
納豆	3 p 49 円	3 p 99 円	3 p 98 円
ゆでうどん1食	88 円	89 円	88 円
白菜漬け	198 円	199 円	198 円
生ちくわ	98 円	89 円	98 円
無調整牛乳	188 円	178 円	195 円
プレーンヨーグルト	148 円	128 円	158 円
4 p ヨーグルト	148 円	178 円	148 円
食パン	158 円	99 円	138 円
卵（量販品）	198 円	169 円	238 円

惣菜部門

「プライスラインを広げるヨーカ堂」、「老人市場を狙うオオゼキ」、「ローコストオペレーションを貫くサミット」

「398 円のインスタア弁当から、2300 円の叙々苑の焼肉弁当まで品揃えして、答えを客に問うイトーヨーカ堂」

1. 売場レイアウト

横長の店舗で、惣菜が一番奥にレイアウトされている。L字型の多段ケースに、大型の平台を配置している。多段ケースのトップは揚げもののパック販売、続いて揚物バラ、冷惣菜、寿司売場と続く。米飯類やおでんは平台、仕入弁当は冷蔵平ケースで販売されている。

2. 品揃え

印象的なのは、「叙々苑の焼肉弁当」「今半の弁当」（1365 円～2300 円）などの高額弁当の品揃え。地域商品として、インスタア製造の「高井井（天井）」680 円など弁当は高額品に挑戦している。高井井は売れているようだ。また、インスタア製造の 398 円弁当も製造、販売している。高額弁当はあまり売れている様子はないが、どれだけ我慢できるかが課題。コンビニでは当たり前になっているが、スーパーマーケットではなかなか定着できない「おでん」のバラ販売にも挑戦している。

にぎり寿司は、780 円、980 円の 2 品の品揃え。弁当に比べて下限価格は決して安くはないが、それなりの商品が陳列されていた。

3. 感想

「デフレ、不景気だから高額商品は売れない」と思うには販売者側の勝手な判断かも知れない。「売場に品揃えされていなければ売れる物も売れない」それであれば、「品揃えして客に答えを聞いてみる」と判断して、テスト販売を試みているように思う。下限価格はしっかり抑えているため、高級食料品店を目指して売場を作ったのではないように思う。しかし、スーパーマーケットの高額弁当がなぜ「叙々苑の焼肉弁当」なのか疑問は残るが、その後の動きを見守りたい。

298 円弁当と高齢者市場を狙うオオゼキ

1. レイアウト

第3コーナーの多段ケースとその前に平台を設置した売場。298 円弁当は多段ケース、揚げものを平台で販売していた。直営売場では「寿司」を扱っていない。レイアウトに「美登利寿司」のテナントが入っている。

2. 品揃え

弁当はインスタア製造の 298 円で差別化を図る。漬けものコーナーにサラダが販売されている。

寿司は「美登利寿司」のテナント。専門店らしい品揃えで、週末には行列ができるほどの

人気の寿司である。品揃えは、ちらしずしや盛合わせなど、これも若向きよりはむしろお年寄りに受ける寿司の品揃えを図っている。

3. 感想

「ハイ＆ローの価格政策」で、弁当が安い部分、インスタ製造の唐揚げ（100g 198円）おにぎり（126円）などの高値入商品で利益バランスを取っている。バラ販売の品揃えの豊富さなど、お年寄りにとっては買いやすい売場だ。

ローコストオペレーションに徹するサミット

1. レイアウト

第3コーナーに、逆L字型に売場を配置する標準レイアウトである。揚げ物のバラ販売は客動線の最終配置している。平台では揚げ物のパック販売。

2. 品揃え

昼のピークを過ぎた時間ではあったが、弁当、丼の陳列数量はトータル6パックであった（午後2時30分現在）。それでも、担当者が「本日のお買い得品」の店内放送をよく行っている。鶏の唐揚げは「手揉み唐揚げ」、この地域の鶏の唐揚げの価格は、100g 188円～198円としっかりと利益の柱になっている。相変わらず、ポテトサラダの大中小パックなど、SKUの品揃えはしっかりとされている。

下限価格は、3店舗中一番低く設定されている。SKUも一番多いのが特徴である。

3. 感想

スーパーマーケットの標準的なレイアウトと品揃えで、新店のイトーヨーカ堂や駅前のオオゼキを意識して特別な対策を行っているようには見えない。むしろ、ローコストオペレーション、ロープライスに徹底しているように見える。弁当や寿司の昼の残数も計画的なもので、「販売計画」は夕方に向かい新しい商品が出せるように計画されているようだ。わが道を貫くといった印象を受けた。

各企業の最低価格比較

品目	イトーヨーカ堂	オオゼキ	サミット
弁当	398円（イン）	298円（イン）	298円（アウト）
おにぎり	140円	126円	105円
丼	高井丼 680円	天井 450円	カツ丼 480円
にぎり寿司	780円	美登利寿司 498円	398円
鶏の唐揚げ 100g	198円	198円	188円
コロッケ	100円	84円	78円
ポテトサラダ	198円、298円	137円、259円	100円、168円、288円